

# グランシップ 「しずおかの文化新書」講演会

「しずおかの文化新書」の新刊・人気作をもっと深く読み解くために、3回の講演会を開催!

テーマ **トンネル**



トンネルの先には  
新しい「日本」があった  
丹那と日本坂、  
二つのトンネル物語

2016年  
**11月27日(日)**

静岡県を代表する長大トンネル「丹那トンネル」と「日本坂トンネル」について、開削された理由や開通にいたるまでの様々なドラマ、明治から戦前・戦後に至るまでの時代背景を掘り下げます。さらに、地域の伝承や民俗学に造詣の深い講師が、多角的にトンネルを考察。静岡の「トンネル文化論」を紐解きます。

講師 **川口 円子**

プロフィール  
静岡産業大学非常勤講師・焼津市文化財保護審議会委員・日本民俗学会会員。焼津市出身。静岡大学卒。「静岡県史」「焼津市史」の編纂事業に携わる。共著に「しずおかの文化新書14 駿河湾ええび物語」など。

テーマ **井伊家**



井伊直虎とその時代

2017年  
**1月22日(日)**

徳川家の筆頭大名・井伊氏に関する講演会。井伊家断絶の危機を救った「井伊直虎」に焦点を当て、直虎の生涯とその時代を2017年NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の制作に関わる歴史研究家の小和田泰経氏が語ります。当時の城や甲冑について解説もあり、「おんな城主直虎」をより楽しめる講演会です。

講師 **小和田 泰経**

プロフィール  
歴史研究家。静岡高校卒業・國學院大学文学研究科博士課程退学。著書に「戦国合戦史事典」(新紀元社)、「天空の城を行く」(平凡社)、共著に「別冊宝島 井伊直虎と直政の真実」(宝島社)など。2017年NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の制作にも協力。

テーマ **富士山**



雲の上の研究所  
富士山測候所の魅力と価値

2017年  
**2月18日(土)**

大気が地上の影響を受けない自由対流圏に属する富士山頂は、大気化学・宇宙線・雷・高所医学などあらゆる研究・教育において非常に有効な観測地点として注目を集めています。日本で一番高く、古代から信仰の対象でもあった霊峰・富士山はまさに「宝の山」。講師が気象や科学の検知からその恩恵を語ります。

講師 **土器屋 由紀子**

プロフィール  
東京大学農学部卒業、農学博士。東大、気象研究所、気象大学校、東京農工大学、江戸川大学などに勤務。主に学生とフィールドへ出かける研究に従事。現在：認定 NPO 法人 富士山測候所を活用する会理事。

会場 **グランシップ 2階映像ホール** 時間 **14時開演(13時30分開場)**

(JR 東静岡駅南口隣接)

- 参加費 **各500円** ※当日会場にてお支払いください
- 定員 **各90名** ※事前申込制、定員になり次第締切

コーディネーター **八木洋行**「しずおかの文化新書」編集長

お申込み **グランシップチケットセンター**

TEL 054-289-9000 FAX 054-203-5716 メール info@granship.or.jp  
住所・氏名・電話番号・参加希望日・参加人数を明記の上、上記までお申し込みください。